

## 「誰かの曇った心にさす虹になりたい。」 ～コロナ後の課題に立ち向かう～

### こあいさつ

みなさま、新年あけましておめでとうございます。コロナ禍の中で初めて迎えるお正月、新年がみなさまにとって幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的流行は、個人、経済そして社会に大きな被害をもたらしました。そういった中で、多くのみなさまが、地域にウイルスを持ち込まないことを優先した善意ある行動は、称賛に値すると感じています。

私自身も、ただただ目の前の出来事を呆然と見ているだけではなく、市町村の取組を取材し、街頭やSNSなどで発信し、時には飲食店や事業者、農家さんや漁師さんのもとに伺い、地域の実情を把握し、日々解決できることを探して参りました。

タイトルにある「誰かの曇った心にさす虹になりたい。」は、アメリカを代表する詩人マヤ・アンジェロさんの名言「Try to be a rainbow in someone's cloud.」から私がやるべきことを表したことです。誰しも時には心に雲がかかってしまい、前に進めなくなることがあります。

そんな時にいままで出会ったすべての人に感謝し、学んできたことを伝え、多くの人にひとつひとつ虹の橋をかけられるように、全力で取り組んでいく所存であります。

年頭にあたり、皆様方のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

青森県議会議員 **山本 知也**



写真：県議会第304回一般質問

### 街頭活動継続中

12月17日現在 合計370回目



やまもともや  
**山本知也 (37歳) Profile**

生年月日：昭和58年2月19日生（むつ市出身）

経歴：奥内小学校、近川中学校、田名部高校卒（陸上部）  
法政大学経営学部経営学科卒

職歴：平成18年 むつ市役所採用（教育委員会、総合戦略課）  
平成30年 むつ市長秘書

地域活動：むつ市県民駅伝チーム 監督  
むつアスリートクラブ コーチ

家族：妻、子ども3人

県議会：総務企画危機管理委員会、議会運営委員会  
原子力・エネルギー対策特別委員会、議会改革検討委員会

### 日々のレポート (活動報告)



- 1 常任委員会でのコロナ対策質問
- 2 地域のみなさまと芋掘り
- 3 むつマエダアリーナ落成記念式典
- 4 田名部高校にて地域の課題講演
- 5 あんしんオータムフェスタでの#aomoriovation
- 6 下北の林業の状況を視察
- 7 しもきたマルシェ・ノウフクマルシェ
- 8 決算委員会特別委員会での質問



Topics

表面：あいさつ、街頭活動、日々のレポート  
裏面：定例会一般質問

県議会へ  
想いをつなぐ。



## 青森県議会第304回（令和2年11月）定例会一般質問

質問

### 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えた体制整備について

#### 山本の訴え!!

**POINT** 青森県において12月1日からコロナとインフルの同時流行に備え、かかりつけ医など身近な医療機関が相談・診療・検査を担う新たな診療体制に変わった。

**山本** Q：新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えた診療・検査体制について、医師会や医療機関等への説明会において、どのような意見や要望があり、それに対してどう対応するのか？

#### 県の回答

**知事**

答弁：最も多かった意見・要望は、診療・検査医療機関として公表されることにより、風評被害につながることを懸念するも

のでした。診療・検査医療機関が行う設備整備に対する支援や、各圏域における医療機関との協議等を進め、引き続き、診療・検査体制の整備を図っていきます。

#### 質問後の現状

- むつ総合病院でのPCR検査機器導入1月中運用開始。
- 県における診療・検査医療機関へのさまざまな支援の検討。



一般質問のようす



県議会控室での質問準備

質問

### 陸奥湾ホタテガイ養殖の振興について

#### 山本の訴え!!

**POINT** むつ市のホタテ漁師や地元漁協に伺ったところ、今年度はサンカクフジツボの付着によりへい死や付着物の除去に悩まされている現状がある。

**山本** Q：陸奥湾養殖ホタテガイの本年秋のへい死の状況とサンカクフジツボの付着によるホタテガイへい死の低減対策について、どのように取り組んでいくのか？

#### 県の回答

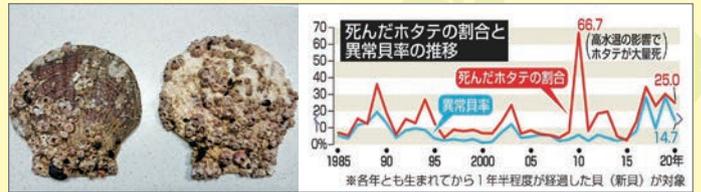
**農林水産部長**

答弁：陸奥湾養殖ホタテガイ実態調査結果では、新貝のへい死率は、平年より10.4ポイント高い25パーセント。県産業技術センター水産総合研究所では、稚貝採取や分散作業の早期の

実施により、付着を低減できることなどの研究結果から、漁業者に対してホタテガイへい死の低減に向けた養殖管理方法を指導していきます。

#### 質問後の現状

- 地元紙にもサンカクフジツボによる影響が取り上げられ、今後の解決に向け調査研究が進んでいる。



質問

### 原子力発電施設等立地地域の振興と中間貯蔵施設への核燃料物質等取扱税の課税について

#### 山本の訴え!!

**POINT** 7月六ヶ所再処理工場の審査合格に続き、11月使用済み核燃料中間貯蔵施設においても新規規制基準の審査合格。

**山本** Q1：原子力発電施設等の立地地域における今後の地域振興策についてどのように考えているのか？

#### 県の回答

**エネルギー総合対策局長**

答弁：本県の原子力行政は、安全確保を第一義として、地域振興が図られることを前提に原子力施設の立地に協力してきた。県としては、引き続き原子力施設と地域との共生の観点から地域振興策の推進に取り組んでいくが、その前提として原子力に対する社会的信頼が不可欠と認識しているところであり、国・事業者に対して、信頼確保と安心の醸成に努めるよう求めることが重要と考えている。

**山本**

Q2：青森県核燃料物質等取扱税について、新規規制基準適合に係る事業変更の許可を経て、中間貯蔵施設への課税の考え方に変更があるのか？

**危機管理局長**

答弁：これまでも原子力施設の立地の都度、当該施設を課税対象として追加してきたところであり、中間貯蔵施設についても同様の取り扱いになるものと考えている。

#### 要望

- 原子力や核燃料サイクルに対する世の中の見方が大きく変わった時も揺らぐことなく支えたのが、むつ市民であり、立地地域の県民であります。県は市町村にとっては、大きな存在であることから、県内でも道路も、経済も、県民所得も弱い市町村を助ける存在であってほしい。その想いを立地地域の県民を代表してお伝えしました。

# 青森県議会議員 山本ともや事務所

〒035-0041 青森県むつ市金曲一丁目7番8号 TEL:070-1143-4500 FAX:017-771-4331  
E-mail:yamamototomoyajimusyo@gmail.com URL:https://www.yamamototomoya.net

皆様のご意見、ご要望を **山本ともや** までお寄せください。

Facebookで  
日々の活動を公開

<https://www.facebook.com/aomori.yamatomo>

